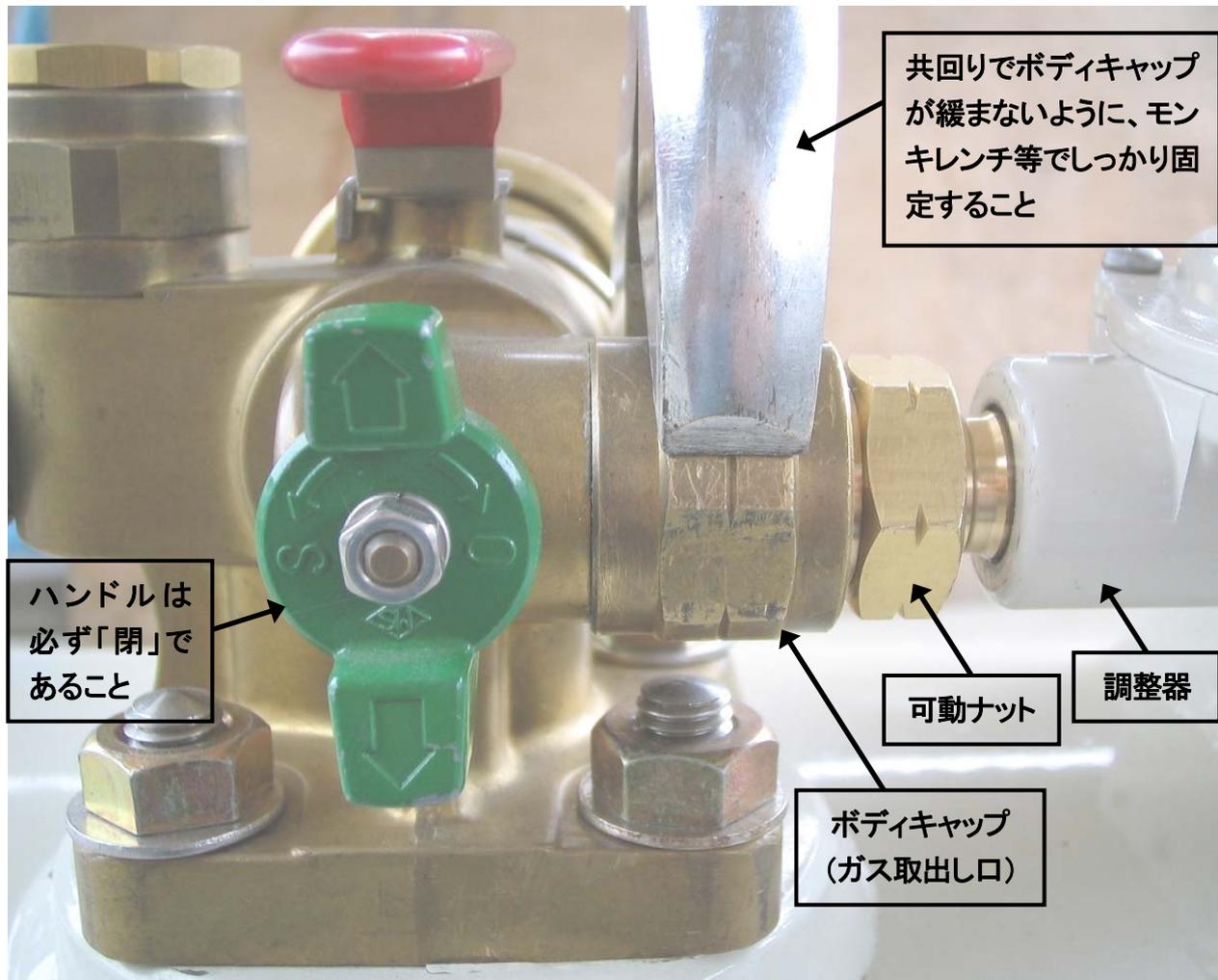


バルク貯槽用マルチバルブ (COMシリーズ) ガス取出し配管作業における注意点について

当社バルク貯槽用マルチバルブ (COMシリーズ) のガス取出し部に調整器等の配管作業を行う際は、次の1~3項の内容に従い、ボディキャップを緩めない様に作業を行ってください。
誤ってボディキャップが緩むとガスが漏洩する恐れがあります。

1. 配管作業における注意点

- (1) 作業前にガス取出し口のハンドルを必ず閉にしてください。
- (2) ガス取出し口に調整器の取付け、取外し等の配管作業を行う際、必ずボディキャップをモンキレンチ等でしっかり固定し、緩まないようにしてください。
共回りによりボディキャップが緩むとガスが漏洩する恐れがあります。

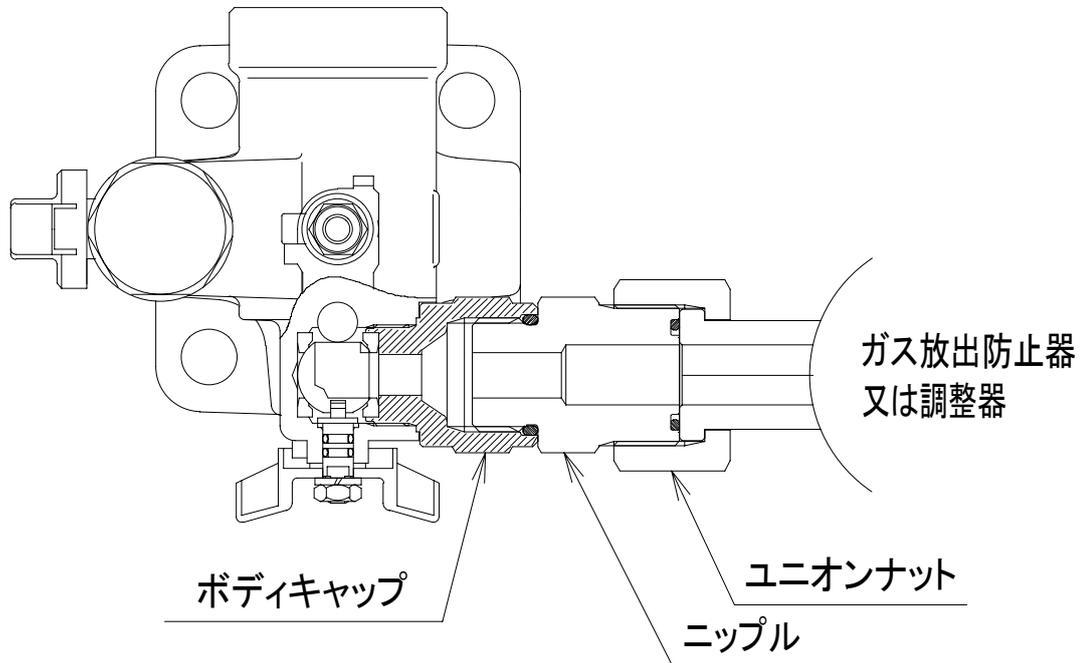


<例> ガス取出し口に調整器を取付け又は取り外しする場合

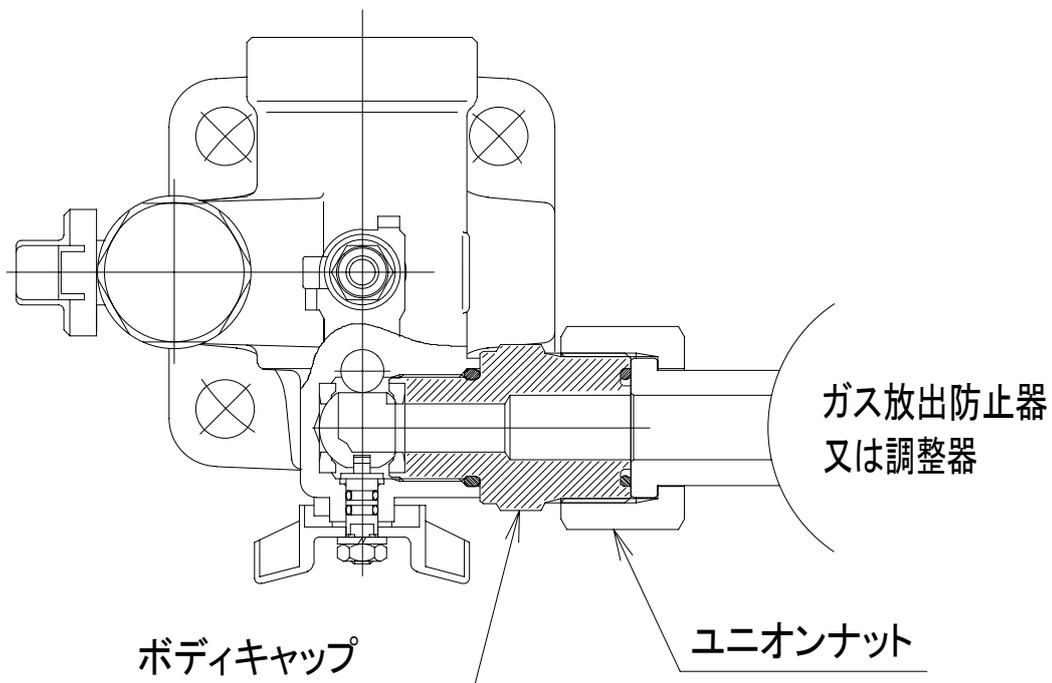
2. 他の配管例

どのような配管においても必ずボディキャップ(斜線部)をモンキレンチ等で固定し、緩まないようにして下さい。共回りによりボディキャップが緩むとガスが漏洩する恐れがあります。

(1) ガス取出し部にニップルを使用した例



(2) ガス取出し部がユニオンナット接続の例



3. その他

調整器取付後、調整器の傾きを修正する場合は必ず可動ナット(又はユニオンナット)を緩めて修正して下さい。可動ナット(又はユニオンナット)を締め付けた状態での傾き修正はボディキャップの緩み、及びガス漏れの原因となります。

以上